



I N F O R M A T I O N おいしい山形 インフォメーション

試 験

山形県職員上級試験

現在受験案内を配布中です。

◆第一次試験日 6月26日(日)

◆試験地 山形市

◆試験区分及び採用予定人員

行政約40名、警察行政若干名、土木約5名、
建築・化学・一般農業・農業土木・林業
・電気・機械・少年補導専門官各若干名

◆受験資格 昭和51年4月2日から昭和
59年4月1日までに生まれた方、もしくは
昭和59年4月2日以降に生まれた方で、
大学卒業または平成18年3月までに卒業
見込みの方。

◆受付期間 5月20日(金)～6月6日(月)
※当日消印有効

問合 県人事委員会事務局

☎023(630)2782

山形県警察官A採用試験

現在受験案内を配布中です。

◆第一次試験日 7月10日(日)

◆試験地 山形市、鶴岡市、酒田市

◆試験区分及び採用予定人員

男性約45名、女性・武道指導(柔道)・武
道指導(剣道)各若干名

◆受験資格 昭和51年4月2日から昭和63
年4月1日までに生まれた方で、大学卒業ま
たは平成18年3月までに卒業見込みの方。

◆受付期間 6月3日(金)～24日(金)
※当日消印有効

問合 警察本部警務課 ☎023(625)0871

山形県公立学校教員選考試験

◆試験日 7月26日(火)、27日(水)

◆会場 山形市内及び山形市近郊の公
立高校等

◆要項配布 5月27日(金)～

◆配布場所 県外事務所(東京・名古屋・大
阪)、県内各教育事務所、県教育庁(義務
教育課・高校教育課)

◆受付期間 5月30日(月)～6月10日(金)
※当日消印有効

問合 義務教育課 ☎023(630)2864

募 集

文翔館10周年記念

写真・スケッチコンクール作品募集

大正浪漫を今に伝える文翔館。その様々
な表情を捉えた作品を募集します。

◆応募期間 8月2日(火)～31日(水)

◆応募方法 文翔館等に設置している応募
用紙にご記入の上、郵送又は持参下さい。

①写真・コンクール

賞 一般の部：最優秀賞1点(賞金5万円)、
優秀賞2点(賞金各1万円)、入選10点(賞
金各5千円)

高校生の部、小中学生の部、デジタルカメ
ラの部とも各優秀賞2点・入選8点

応募規定 文翔館が被写体となっているもの
高校生以上はキャビネ判以上、小・中学生の部は
サービスサイズからキャビネ判 等

②スケッチ・コンクール

賞 一般の部：最優秀賞1点(賞金5万円)、
優秀賞2点(賞金各1万円)、入選10点(賞
金各5千円)

中学・高校生の部、小学生4～6年の部、小学
生1～3年の部とも各優秀賞2点・入選8点

応募規定 文翔館の建物を描いたもの
四つ切画用紙、水彩・パステル・クレヨン・アクリル絵具 等

問合 申込 文翔館 ☎023(635)5500

催し物

第2回やまがた森の感謝祭

「森林は 光輝く みんなの宝」

6月第1土曜日は、「や
まがた 森の日」です。緑
豊かな自然の恩恵に感謝
し、森に親しみ、森を守り
育てることの大切さを考
えてみましょう。

◆期 日 6月4日(土)

◆会 場 眺海の森(松山町・平田町)

◆内 容

①会場イベント(午前9時30分～午後3時)
丸太切り体験、簡易木工クラフト体験、枝
打ちロボット実演、山菜の直売 等

②記念式典(午前10時30分～正午)

③森林とのふれあいフェスタ(午後0時30
分～3時)アトラクション、森づくり体
験、森林トレッキング 等

問合 森林課 ☎023(630)2529

山形県男女共同参画センター

チェリアシネマの集い

逆境をばねに力強く人生を切り開いた
女性の姿を描いた2つの映画を県内4会場
で上映します。

映画「エリン・ブロコビッチ」

開 演	会 場
6月11日午後2時	天童市市民プラザ
6月16日午後6時30分	楡引町町民会館

映画「ミュージック・オブ・ハート」

開 演	会 場
6月18日午後2時	置賜総合文化センター(米沢市)
6月23日午後6時30分	新庄市民プラザ

問合 申込 山形県男女共同参画センター

☎023(629)7751

〈環境月間記念イベント〉

アクション!!「もったいない!やまがた」

“しゃね、おしえろ”

自然や生活の中の「もったいない」をテー
マに、私たちのできることを提案します。

◆日 時 6月21日(火)午後1時～3時

◆会 場 遊学館ホール(山形市)

◆内 容 ①講演「もったいない!地球・
自然(仮題)」(冒険家 大場満郎氏・角川
里の自然環境学校 出川真也氏) ②エコ
スタイル宣言 ③各種パネル展示 等

問合 環境企画課 ☎023(630)2335

山形文化フォーラム〈第1回〉

「鷹山と藩校興譲館」

米沢藩の上杉鷹山

による藩政改革や、
庄内藩の致道館の設
立等、県内では藩政
時代に優れた取り組
みがありました。この藩の歴史やその精神
等について2回にわたって考えます。

◆日 時 7月16日(土)午後1時～

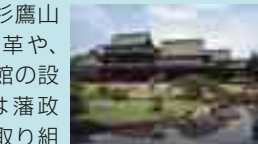
◆会 場 東京第一ホテル米沢

◆講 師 芳賀徹氏(京都造形芸術大学
学長)、小野榮氏((財)上杉文化振興財団
副理事長)、鈴木由紀子氏(作家)

◆募集定員 400人(先着順)

◆参 加 費 資料代として500円

問合 申込 文化振興課 ☎023(630)2903



ご案内

高齢者相談窓口

◆一般相談 月曜日～金曜日
午前9時～午後5時

◆専門相談 午後1時30分～4時

弁護士による法律相談(毎週月曜日)、年
金相談(第1火曜日)、税務相談(第1水曜
日)、医療相談(第1木曜日)、住宅相談(第
1金曜日)

◆場 所 山形県高齢者総合相談セン
ター(山形市小川町2-3-30山形県社
会福祉協議会内) ☎023(622)6511

問合 長寿社会課 ☎023(630)2197

県民のあゆみ

山形県広報誌 2005年6月1日号

June No.514

毎月1日発行

編集発行／山形県総務課広報室
〒990-8570 山形市松波二丁目8番1号
☎023(630)2089

表紙題字／山形県知事 齋藤 弘

6月

+

+

世界遺産育成候補地 選定

『民間の山岳信仰文化が育んだ出羽三山等の文化財と風土』

本県では、祖先の霊が山に宿り、子孫を見守るとい
う端山信仰と、山を生命の源とする自然崇拜があいま
って、山に対する深い信仰心が育まれてきました。こ
の信仰心を背景として、村山地方を中心とする日本
最古の石鳥居群や東日本の信仰の中心であった出羽
三山の宗教文化が形成されてきました。

こうした民間の山岳信仰を物語る遺跡群やその
景観は、他に比類のないものであり、日本の精神文化
の原点を伝えるうえで極めて文化的な価値が高い

ものとして、育成候補地に選定しました。

山形の自然や風土の中で、先人達が築き上げてき
た独自の文化や資産の価値を再認識し、県民・行政・
民間が一体となって、守り、育て、そして未来に引き
継いでいく地道な活動を進めていくことが世界遺産
登録に向けた第一歩です。

人類共通の宝物である「世界遺産」という夢のあ
る目標を目指して、世界に誇る山形の文化や資産を
みんなで育てていきましょう。

問合わせ 政策企画課 ☎023-630-2680

世界遺産 エリア 育成候補地

出羽三山及び周辺地域

- ・端山信仰や山岳信仰の象徴である
「羽黒山、月山、湯殿山、葉山」
- ・出羽三山への登拝口や宗教集落で
ある「八方七口周辺、慈恩寺周辺」
- ・出羽三山への参詣道である「六十里
越街道周辺地域、道智道周辺地域、
最上川(最上峡周辺)」



村山地方を中心とする石鳥居群

山に対する篤
い信仰心の現れ
である石鳥居群
「山形市、村山市、
天童市、東根市、
高畠町に点在」



県へのご意見は ●県庁県民相談室 TEL.023-630-3030 FAX.023-629-8371

●山形県のホームページ 「ゆとり都山形」 <http://www.pref.yamagata.jp/>

山形県の人口と世帯数

平成17年4月1日現在
(±前月比)

人口総数 1,217,667人(-4,341)

世帯数 385,222世帯(-1,435)



世界遺産育成プロジェクト

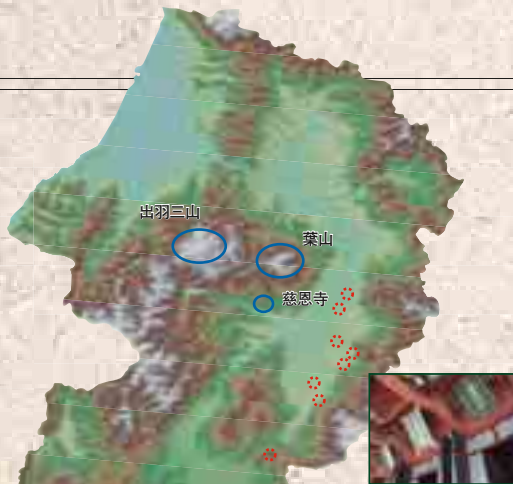
県民一体となって世界遺産を育てよう

このプロジェクトは、世界遺産登録を長期的な目標に、山形ならではの貴重な資産を掘り起こし、後世に引き継いでいく活動を通して、県民の県土への愛着や誇りを育んでいくことを目的にしています。

スタートした昨年度は、有識者からなる推進委員会を設置し、専門の見地から検討するとともに、シンポジウムの開催、候補地に関する県民意見の募集を進めてきた結果、「出羽三山」が候補地として最もふさわしいとの

意見を多数いただき、こうした点を踏まえ、今年3月育成候補地を選定しました。

今年度は、推進委員会に県民から公募した委員を加え、具体的な活動に係る推進プランを策定し、推進体制の検討を進めていきます。そして、県民運動としての機運を盛り上げながら、県民・行政・民間が一体となった推進母体のもと、推進プランを実行し、10年後あたりでの世界遺産登録に向けて取り組んでいきます。



世界遺産

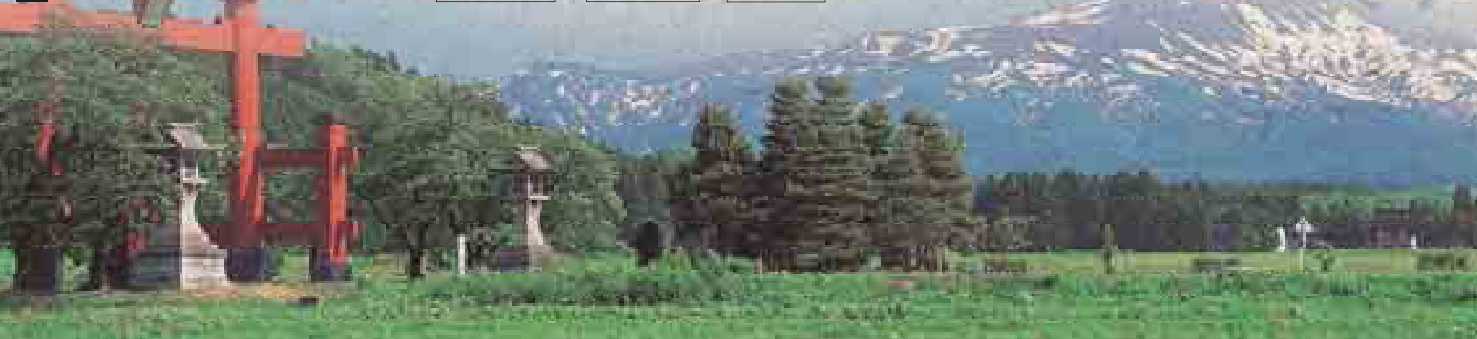
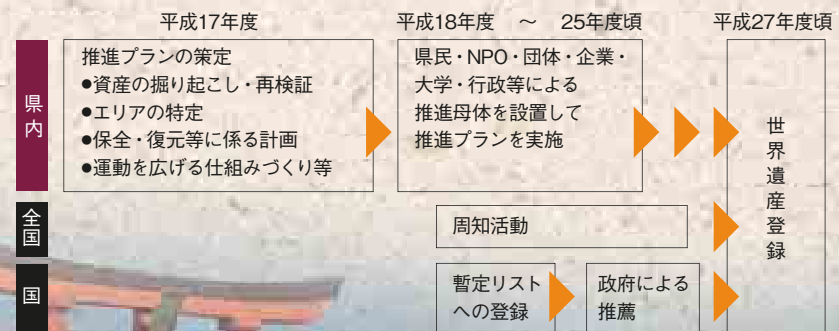
1950年代以降、戦争や開発によって貴重な文化遺産が失われていく状況にありました。そのような中、人類が歴史に残した遺産や文化的価値の高い建造物、地球上の貴重な自然環境等を保護・保全し、後世に継承していくという機運が高まり、1972年、ユネスコ総会で「世界遺産条約」が採択されました。

世界遺産には、重要な自然景観や生物棲息地である「自然遺産」、歴史上や芸術上重要な遺跡や建造物群である「文化遺産」、その両方の要件を満たす「複合遺産」があり、現在までに788件が登録されています。

世界遺産への登録は、国がユネスコに推薦して、ユネスコの世界遺産委員会で決定されるもので、日本では、今後推薦しようとする世界遺産としての候補の暫定リストを作成し、関係機関などで調査・協議しながら登録への検討を行っています。

すでに、日本国内では、自然遺産の「屋久島」「白神山地」、文化遺産の「古都京都の文化財」、「白川郷」などの12件が登録されています。そして、今後、国が推薦しようとする暫定リストには、世界遺産候補として「平泉の文化遺産」や「石見銀山遺跡」などがあり、世界遺産登録に向けては、まず国の暫定リストに掲載されることが前提になります。

【世界遺産育成プロジェクト・今後のスケジュール】



【候補地の構成資産】

今回選定した候補地には、国宝や重要文化財、名勝や特別天然記念物をはじめ、有形・無形の貴重な文化財等が数多く存在します。

出羽三山及び周辺地域

- **出羽三山**
羽黒派修験の本拠地である羽黒山、秀麗な容姿が古代から信仰を集めてきた月山（天然記念物）、出羽三山の総奥の院と言われる湯殿山
- **出羽三山の神社仏閣等**
羽黒山五重塔（国宝）、羽黒山杉並木（特別天然記念物）、正善院黄金堂（重文）等
- **出羽三山の参詣道**
六十里越街道（西川町本道寺～朝日村大綱）、道智道（白鷹町鮎貝～西川町大井沢）、最上峡（新庄市本合海～立川町狩川）等
- **出羽三山への登拝口**
八方七口の登拝口として羽黒口、肘折口、岩根沢口、川代口、大井沢口、本道寺口、七五三掛口、大綱口
- **慈恩寺の神社仏閣等**
慈恩寺（県指定史跡）、本山慈恩寺本堂（重文）等
- **習俗・風俗**
即身仏信仰、秋の峰、松例祭、花祭り、さんげさんげ等
- **伝統芸能**
黒川能（重要無形民俗文化財）、林家舞楽（同左）、高寺八講（県指定）等

村山地方を中心とする石鳥居群

- **平安から室町にかけて建立された我が国最古の石鳥居群**
元木の鳥居（重文）・蔵王成沢八幡神社鳥居（同左）（山形市）、父母報恩寺石鳥居（村山市）、清池の石鳥居（天童市）、奥次郎稲荷石鳥居（東根市）、高房神社石鳥居（高島町）等 11基

歴史・文化の保存活動

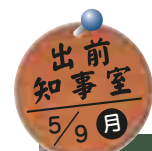
六十里越街道の石畳の発掘
昔、六十里越街道は、出羽三山への参詣などをはじめとして庄内と村山地方を結ぶ重要な街道でした。しかし、交通手段の発達に伴い道路が新しく作られ、時代とともに忘れ去られていました。近年、街道トレッキングなどをきっかけにこの街道の歴史的価値が再認識され、また、街道の石畳が発見されたことにより、多くの西川町のボランティアによって石畳の発掘が実施されました。今では、三山行者が歩いた古道の当時の姿が蘇りつつあります。

日本最古の「元木の石鳥居」の調査

山形市鳥居ヶ丘には国指定重要文化財で日本最古とされる「元木の石鳥居」があります。しかし、ここ数年、酸性雨で表面が剥がれ落ちるなどの急速な劣化が進行しています。東北芸術工科大学文化財保存修復研究センターでは、貴重な文化資産を後世に残そうと石鳥居の調査や保存の研究などを進めています。

「県民と対話し、築き合う」県政の推進

県民の皆さんの生の声を県政に反映していきます



県民と意識を共有し、県民の生の声を県政に反映させるため、県内各地に知事が直接現地へ出向き、自由な形で対話を行う出前知事室を行っています。



■ 尾花沢市では、豪雪地区ならではの雪室を使った農産物の貯蔵に取り組み、グループやスイカ栽培農家など3箇所で、地域おこしや交流人口の拡大などについて活発な意見交換を行いました。

「やまがた改革推進本部」発足

県民の共感と理解を得ながら、県の財政・事業・組織を一体のものとして聖域なく見直し、「透明性と効果の高い行政サービスの提供」を実現するため、本部長を知事とする「やまがた改革推進本部」を発足しました。

改革の進め方と特徴

- 知事と職員が想いをひとつにし、県づくり、改革に取り組む
知事と各部長等との間で、インナー・マニフェスト（約束事）を取り交わし、県づくりの目標を共有し、責任を明確にします。
- 第三者の視点、発想を取り入れながら改革を進める
外部の第三者を「改革推進アドバイザー」として委嘱します。

今年度の取り組み

- 「やまがた集中改革プラン」(平成17～21年度)を策定し、公表します。
- 切れ目のない行財政改革の実施・公表
プランの策定をまたず、実施可能なものはすぐ改革を実施し、公表します。

やまがた改革推進本部の主なスケジュール

